

## 第 22 回横浜祭カーボンオフセット実施結果

はじめに

皆様のご協力をおもなして第 22 回横浜祭カーボンオフセットが成功し、無事オフセットを終えることができたことをここに報告いたします。募金にご賛同いただきました皆様をはじめ、関係者の皆様にこの場をお借りしてお礼申し上げます。

### 1. 横浜祭の概要

項目	内容	備考
開催日時	2018 年 6 月 9 日(土) 12:00~19:00 2018 年 6 月 10 日(日) 10:00~16:00	6 月は環境月間にあたるので、その点を配慮している。 今年度は台風 5 号の影響を考慮し 2 日目の閉祭を 3 時間繰り上げました。
開催場所	東京都市大学 横浜キャンパス	神奈川県横浜市 都筑区牛久保西 3-3-1
来場者数	7,268 人	総来場者数として、学園祭スタッフや関係するスタッフの総人数としてカウントしている
構成組織	第 22 回横浜祭実行委員会 平成 30 年度学園祭運営委員会	実行委員会と運営委員会が組織として存在する。 実行委員会が運営委員会の下部組織に当たる。 実行委員会は当日の運営・事前準備を行なう
準備期間	1 年（第 22 回横浜祭実行委員会発足後の活動期間を指す）	特に動ける準備期間としては春休み期間から当日にかけての 4 ヶ月間である

東京都市大学横浜祭は環境配慮型学園祭としても有名です。それは、DRP やゴミナビゲーション、ウォーターフットプリントが実施されているためです。特に DRP は全国の大学で一番初めに導入され、現在様々な大学で実践されています。当日、学内の展示スペースにて、学生スタッフが随時対応をしました。

今年度のカーボンオフセットブースではお客様に環境問題について深い理解をしていただけるように展示・ジオラマの模型作成に力を入れました。また、横浜祭を行う際に排出

した二酸化炭素を植林活動でオフセット（相殺）するため、お客様から協力金として募金していただき、オフセットするための資金を集めました。

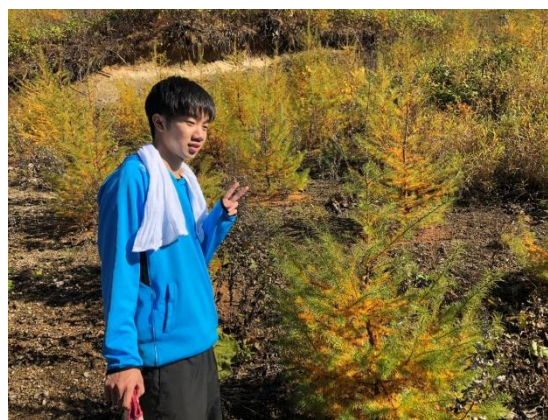
## 2. 横浜祭カーボンオフセットの概要

調査日時	2018年6月8日（金）16:45～ 2018年6月11日（月）14:00
カーボンオフセットブース来場者	323人

CO2 排出算定結果	24581.42kg
植林本数(カラマツ)	159本
植林範囲	0.0795h
募金金額合計	59,188円

植林を行う森は、「サミットの森」と呼ばれるカーボンオフセット事業の役割をもつ森です。「サミットの森」とは、「環境負荷を低減したいと考えている企業や個人に資金を募り、そのお金をもとに北海道の市町村などと協力して植林、間伐などの森林管理を行うことにより CO<sub>2</sub>を吸収するカーボンオフセット事業のこと」です。この事業は地域経済に著実に貢献し、オフセットされたものが着実に地元に残るという意味を込めて「レガシー・カーボン・オフセットサミットの森」と名付けられています。このサミットの森の一部に「東京都市大学横浜祭レガシー・カーボン・オフセットプロジェクト」の森として植林を行っています

植林の様子(2018年10月29日)



活動量と CO<sub>2</sub> 排出量と割合

項目	活動量	単位	総排出量(kg)
電力	25,857	kWh	10,913.55
水道	51	m <sup>3</sup>	36.2
移動	7,686	人・km	294.97
ペットボトル	77	Kg	734.3
アルミ缶	15	Kg	205.8
スチール缶	1	Kg	7.8
ビン	48	Kg	70.8
模擬店食品			473.2
プロパンガス	95	Nm <sup>3</sup>	107.9
全体部			1328.4
開発部			792.9
広報部			1,136.5
管理部			791.2
協賛品			6,642.5
可燃物	385	Kg	813.8
不燃物	107	Kg	231.6
合計排出量			24,581.42

留意点

- 1) Nm<sup>3</sup> とは標準状態 (0°C・1 気圧) における気体の体積を表す単位で「ノルマル立米」と読む。
- 2) 今回の算定で用いた原単位は、原則として日本国内の平均的な、あるいは一般的と考えられる数値を用いている

終わりに

本カーボンオフセットプロジェクトを実施するにあたり、多くのご協力をいただきました。特に 伊坪研究室の皆様には、二酸化炭素排出量の算定を手伝っていただいたことにお礼を申し上げます。

今回で11回目となりました横浜祭カーボンオフセットの植林は、NPO 法人コンベンション札幌ネットワーク様、グリーン購入ネットワーク様、美幌町の方々のカラマツの手配、植林した後の徹底した管理があることで成り立っていることを改めて実感した植林でした。北海道網走郡美幌町植林活動にかかわった様々な方からの熱い思いを受け、これからもより多くの方に横浜祭カーボンオフセットを知ってもらおうと同時に北海道美幌町市の活性化に努められるようなカーボンオフセットにする所存です。

本プロジェクトは、横浜祭でこれからも、継続して実施していきます。より参加者皆様のご支持を得られるよう、学生プロジェクトチームとして全力で取り組んでいきます。

また、学園祭カーボンオフセットの成功には、運営側だけでなく、ご来場のみなさまをはじめ、模擬店団体、企画団体、教職員の方々、地域の皆様を始めとした、横浜祭参加者全員のご協力が必要です。横浜祭が持続可能な社会構築への架け橋となるために、心から皆様のご協力をお待ちしております。